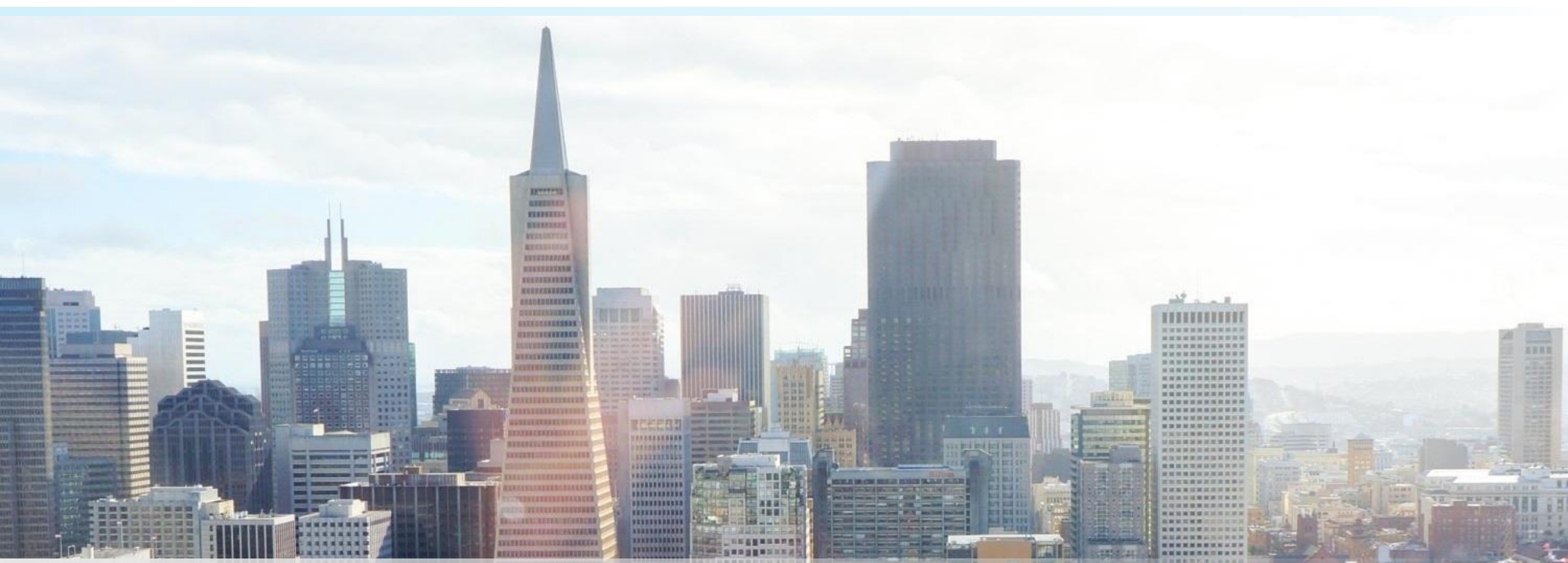


S M F Gにおけるイノベーション推進と 金融APIを活用したミライハッカソンについて



三井住友フィナンシャルグループ
ITイノベーション推進部

■ SMFGにおけるイノベーション推進

- 革新性ある「ミライ」を実現する為、グループ総力を挙げた新技術追求とオープンイノベーション推進を軸に、サプライズのある金融イノベーション創出に取り組んでいます。

未来の金融のあるべき姿
を見据えた取り組み

新しいアイデア・技術に
失敗を恐れず挑戦

外部パートナーとの
積極的な協働



SMFG 三井住友フィナンシャルグループ
SUMITOMO MITSUI FINANCIAL GROUP

常に新しい顧客体験を創造し、明日の金融にサプライズを

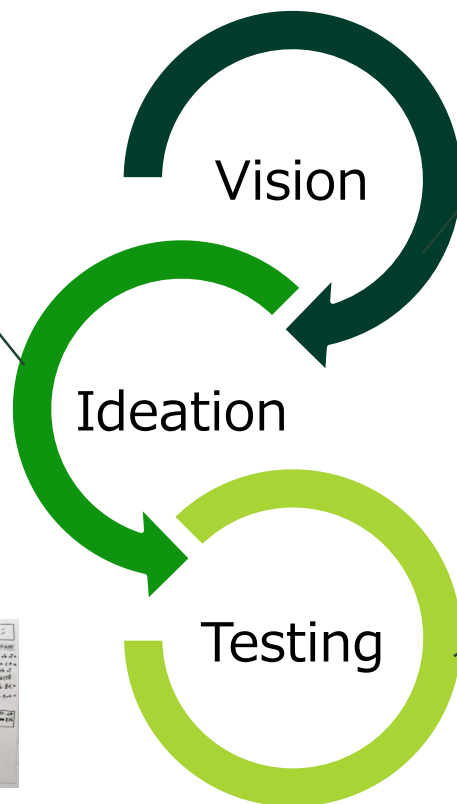
“銀行らしくない”発想へ、頭の転換

- サプライズのある金融イノベーションは、現状の延長線上にはありません。
これまでの“銀行らしい”頭の使い方から脱却すべく、デザイン思考の導入を進めています。

デザイン思考とは、自分が必ずしも使わないモノ/サービスを、他者の直感や叙情、本能に訴えかける形で、失敗と改善を繰り返しながら、生み出そうと追求し続ける考え方および感性。

潜在ニーズを発掘し、 解決案を次々に出す

- ターゲットとしたいユーザーへの密着取材を通じ潜在的な問題を発掘。
- アイデアを言葉ではなく、カタチにしていく。



目指すべき世界観を描く

- マクロ予測も参考に、SMFGの個々人の想いも込めつつ、目指すべき未来像を描く。

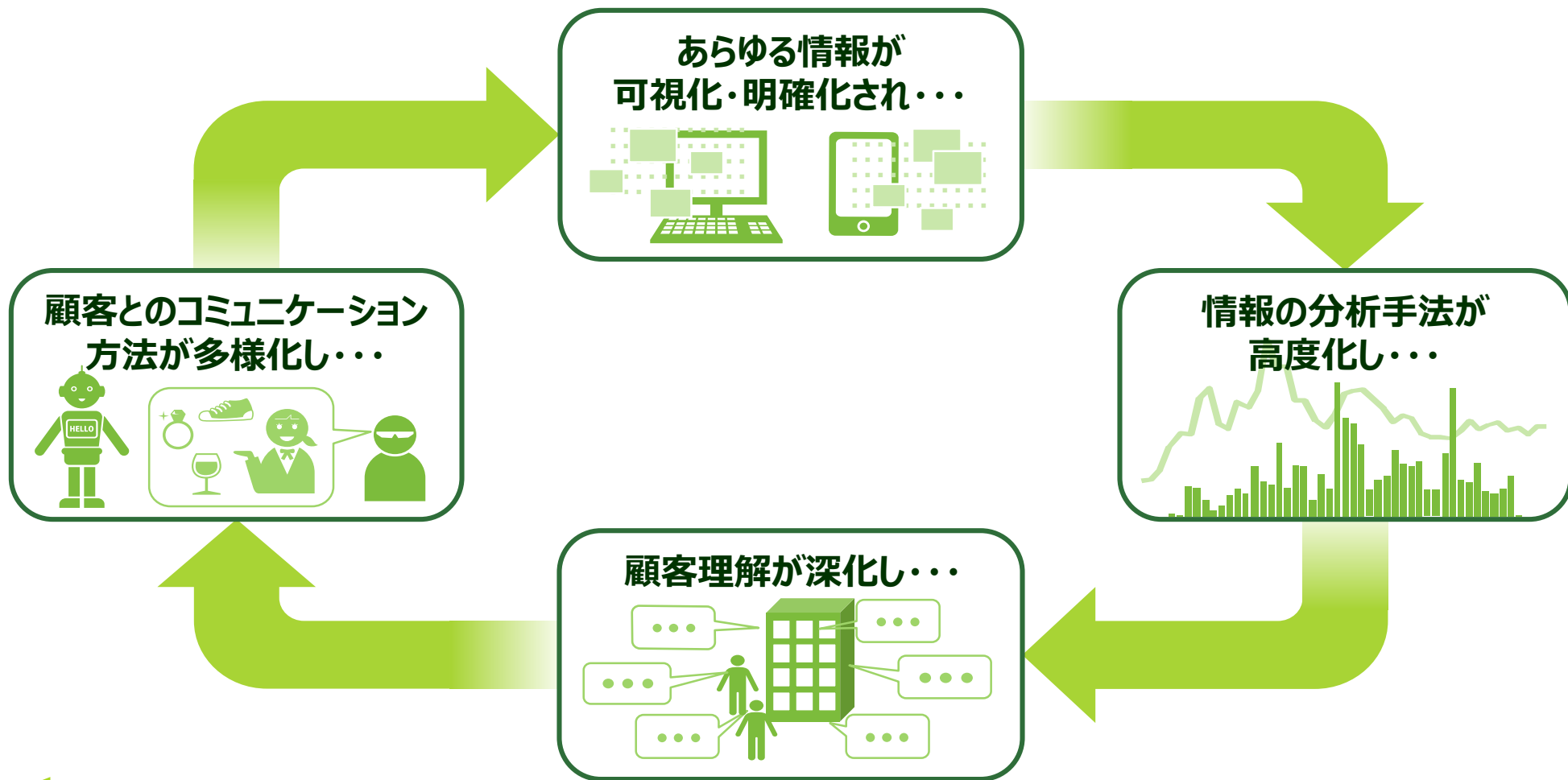


お客さまに見せて改善する

- スマホアプリなどプロトタイプとして作成したモノを、実際にユーザーに見せてフィードバックを得る。

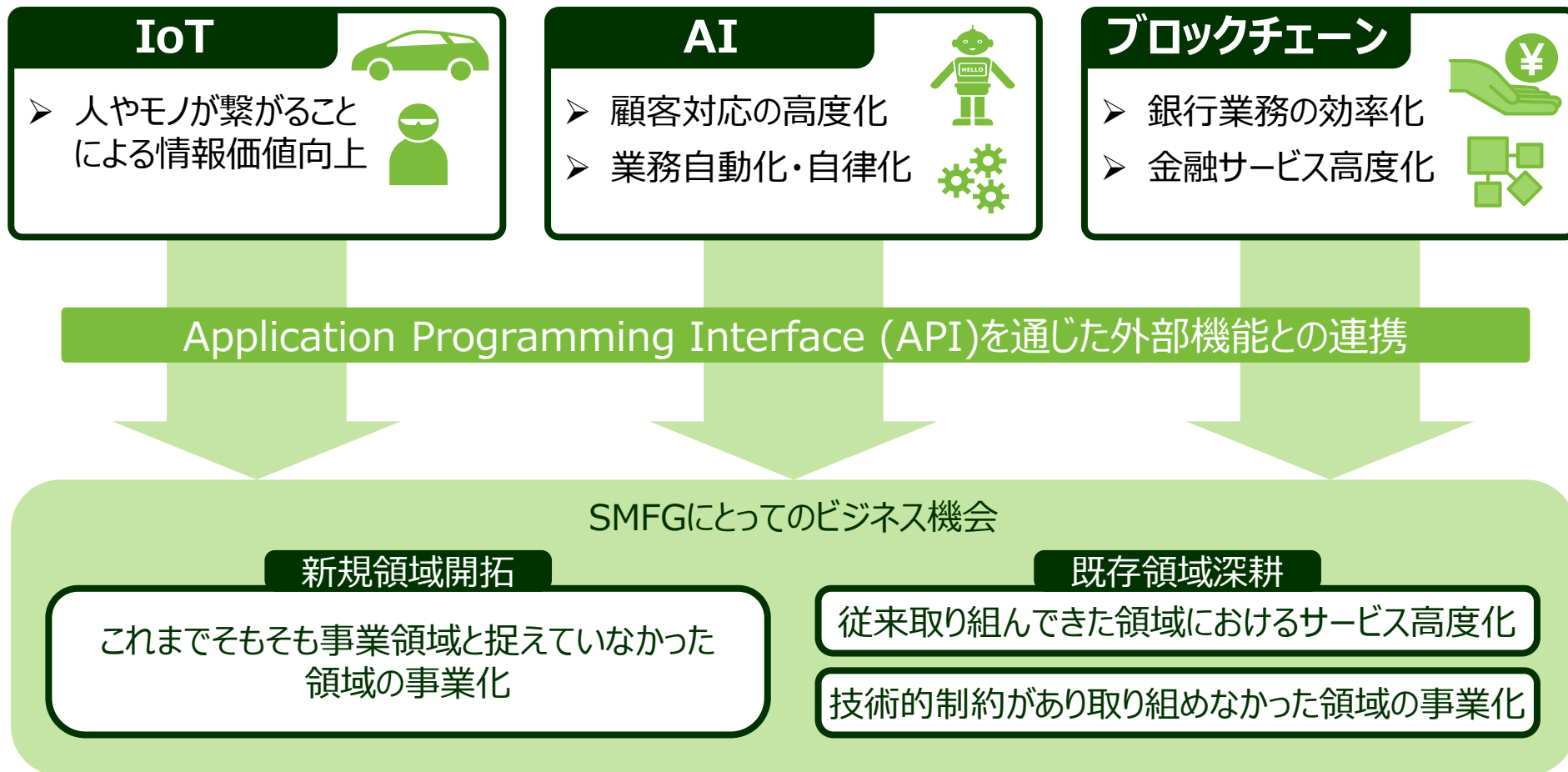
■ 新しい価値体系：情報産業となった「ミライ」の銀行

- あらゆる情報を可視化、有意に分析し、顧客に最適なサービスを最適なかたちで最適なタイミングに提供できる「新しい価値体系」を提供できる「ミライ」銀行の先駆けに、SMFGはなりたいと考えています。



「ミライ」の銀行を支える技術革新

- 「ミライ」の銀行を構成するイノベーションは、人工知能、ブロックチェーン、IoT、ウェアラブルデバイス、APIといった技術革新から生まれると考え、SMFGでは注力分野と位置付けています。



■ オープンイノベーションによる、“銀行らしさ”からのさらなる脱却

- より“銀行らしくない”発想を追求するには、SMFG独力では限界があり、オープンイノベーションが不可欠です。

①金融グループとしての総合力発揮

- ITイノベーション推進部がグループ横断的な情報連携のハブとして機能。
- グループ各社が一体となり新サービス創出を加速。

②イノベーション人員確保・文化醸成

- デザイン思考導入による発想転換。
- キャリア採用・人材交流拡大。
- 外部ベンダーの積極的活用。

③グローバル展開による知見蓄積

- 日本に先行する海外イノベーション中心地に人材を配置。
- 現地有力プレーヤーと提携。

- 著しい変化の時代に対応する為には、大きく、速やかに、“銀行らしさ”から飛び出す必要。
- “ミライ”の銀行は、現状の延長線上にはなく、外部のパートナーの力を借りたジャンプが有効。

オープンイノベーション

■ イノベーションハブとして新しいアイデアの場を提供

- イノベーションの種を持つ個人・企業・団体と積極的に接点を持つべく、ハッカソンやピッチコンテストを企画し、SMFGはイノベーションハブとしての機能を追求していきます。



ミライハッカソンの様子（2016年9月）





募集テーマ	<p>「金融APIでつなく新しいビジネス、新しいミライ」</p> <p>「金融」×「〇〇業界」といった、複数の業界を組み合わせた新しいサービスを募集。銀行サービスやクレジットカードに関するプロトタイプAPIを20種類以上ご用意し、金融API活用の可能性を探ります。</p>
日程	<p>事前API説明会/アイデアソン：9月3日(土) ハッカソン：9月17日(土)・18日(日) / Demo Day：10月5日(水)</p>
審査	<ul style="list-style-type: none">新規性や実現性、事業化等といった観点から外部審査員の目線も取り入れ審査。<ul style="list-style-type: none">✓ 外部審査員は、(株)日本総合研究所、(株)リクルートライフスタイル、日本IBM(株)、(株)サムライインキュベート、グローバル・ブレイン(株)、インキュベイトファンド(株)、GMOペイメントゲートウェイ(株)等から招聘。審査の結果、優れたアイデアやサービスについては、三井住友銀行と協働で実用化を検討する可能性。

■ ハッカソン提供対象プロトタイプAPI (概観)

- 銀行サービスに関するAPIだけでなく、クレジットカードに関するAPIもハッカソン用に準備
- 新たなアイデアの創出や、各APIに対するニーズ、意見収集を主な目的として準備したもの

ミライハッカソン 提供対象API一覧

	共通	銀行サービス		クレジットカード	
法人向け	(法人) 認証	口座照会 入出金履歴照会 口座振替 振込 振替依頼明細照会 振込依頼明細照会		加盟店振込額照会 加盟店振込件別明細照会 カード加盟店への 売上振込情報	ポイント照会 ポイント交換先情報取得 ポイント交換申込 ポイント有効期限照会 ポイント交換履歴
個人向け	(個人) 認証	口座照会 入出金履歴照会 口座振替 振込 口座状況変更	店舗情報 来店予約 来店予約変更 来店予約状況照会 店舗来店人数照会	カード請求額照会 カード利用明細照会 カード請求額照会 カード利用明細照会	ポイント照会 ポイント交換先情報取得 ポイント交換申込 ポイント有効期限照会 ポイント交換履歴
		口座管理、資金移動関連	店舗情報関連	カード利用情報関連	ポイント関連

■ API利用イメージ (認証について)

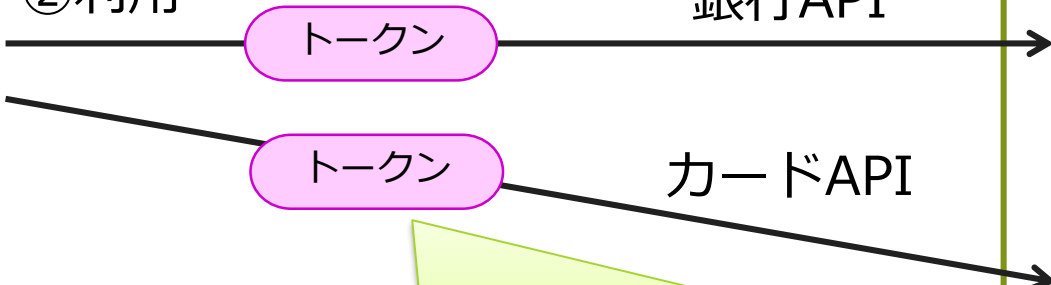
- ハッカソンで提供する金融APIの使用には認証が必須です
- 一度の認証で銀行API、カードAPIともに利用可能です

金融APIを利用したい

①認証



②利用



認証で取得したトークンを利用してアクセス

金融API

認証API

口座照会API
(銀行API)

カード請求額照会API
(カードAPI)

■ API利用イメージ (口座照会)

- 所有する口座の情報をすべて取得することが可能です

すべての口座情報を知りたい



口座情報

- 支店名
- 口座番号
- 口座残高
- 支払可能残高 等

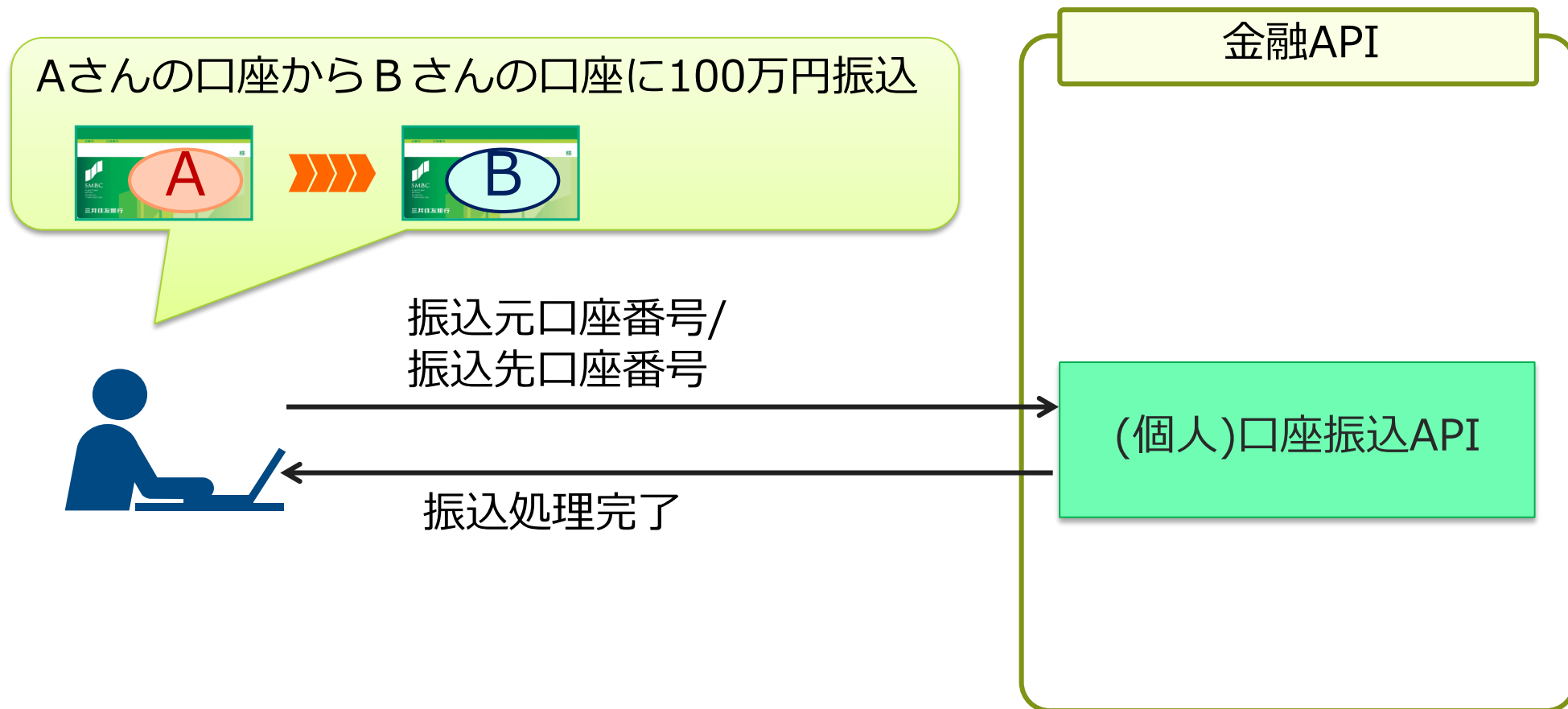


金融API

口座照会API

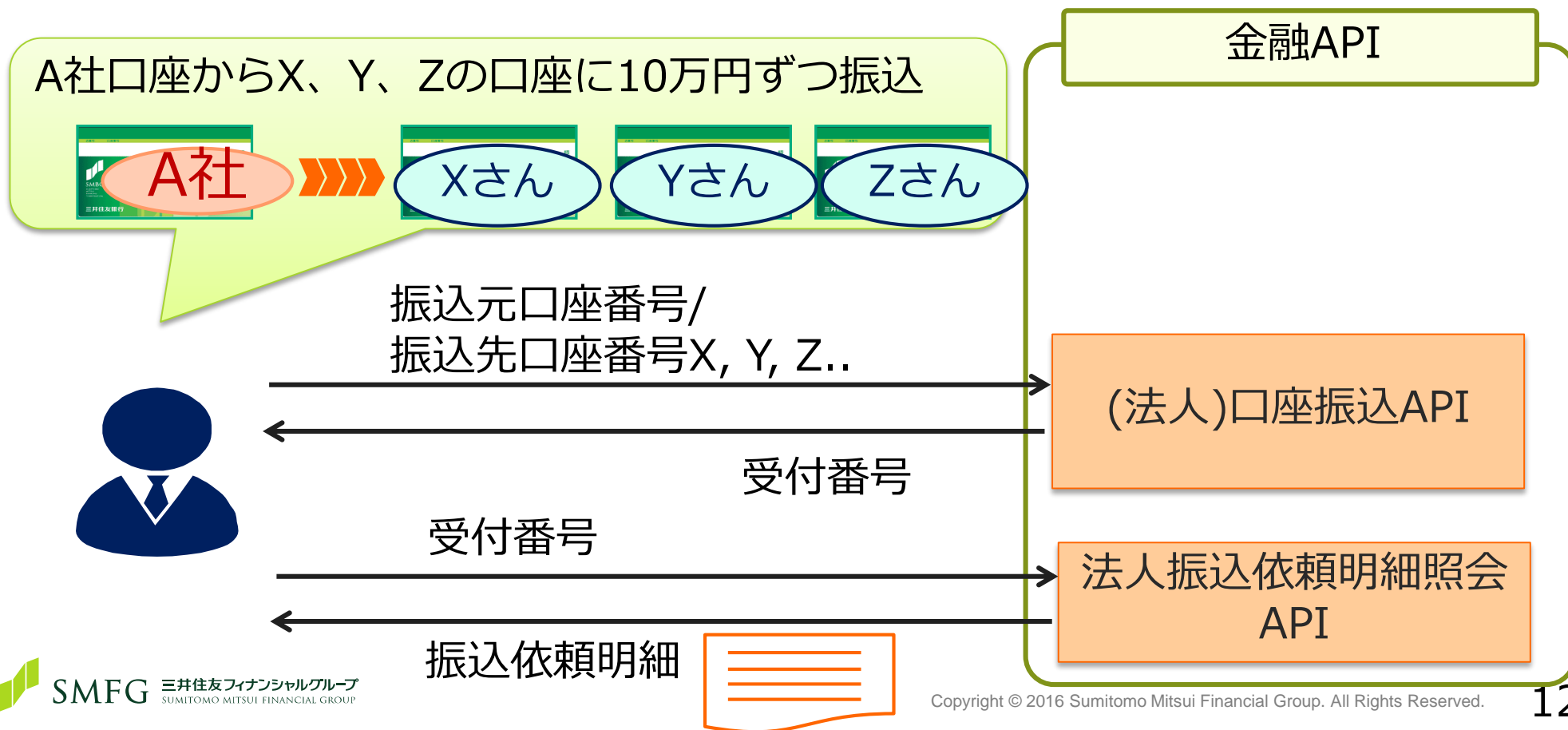
■ API利用イメージ (振込) / 個人向け

- 別の人保有する口座へ資金の移動(振込)を行うことが可能です



■ API利用イメージ (振込) / 法人向け

- 企業の口座から、別企業や個人の口座に資金移動(振込)が可能です
- 法人の場合、複数件まとめて振込の指示が可能です
例：企業から従業員への給与振込等



■ API利用イメージ (カード請求額照会、カード利用明細照会)

- 所有するすべてのカードの請求金額 (最新月、最新の前月) を確認可能です
- 保有している全てのカード情報を取得するAPIとしても利用できます
- 指定した月のカード利用明細を照会可能です

すべてのカードの
最新のカード請求金額を知りたい



特定月の
カード利用
明細を見たい

カード情報

- カード番号(※)
※カード番号はハッシュ化されている
- カード名称
- カード請求金額 等



カード番号/請求年月

カード利用明細

金融API

カード請求額照会API

カード利用明細API

■ API利用イメージ (その他、銀行サービス系)

- 各種店舗情報の取得や来店予約が可能です
- その他のAPIについてはAPI一覧をご参照ください



支店住所、取扱い業務、営業時間等の照会



支店への来店状況、待ち時間等の照会



来店予約の受付が可能



来店予約状況の照会



金融API

店舗情報API

店舗来店人数情報API

来店予約API

来店予約状況照会API

■ 複数APIを連携したサンプルシナリオ

- 店舗情報APIから住所を取得
- 外部APIを利用し住所から位置情報を取得
- 現在のGPS情報から近い位置を取得



支店住所、取扱い業務、営業時間等の照会

店舗情報API



支店住所をインプットにして、位置情報を取得

外部API



得られた支店の位置情報と現在地のGPS情報から、“本店営業部”が一番近い支店だと分かる